

事後審査型一般競争入札の試行について

加西市が実施する制限付一般競争入札は、すべての入札参加希望者の「入札参加資格」を審査し、入札参加資格要件を満たす者が入札に参加できる方式となっています。

今回、入札参加資格の審査を入札執行後に行う「事後審査型一般競争入札」を平成 28 年 7 月 1 日以後に公告を行う工事の一部で試行することとなりましたのでお知らせします。

加西市総務部管財課

【事後審査型一般競争入札の概要等】

1 対象

加西市が実施する制限付一般競争入札により行う工事の一部で試行します。

なお、実施する工事については、入札公告等において「事後審査型」であることを明記します。

2 事後審査型一般競争入札の概要

(1) 入札参加申請について

○ 入札参加を希望する者は、「入札参加申請書」を提出し、受付印の押印を受け、写しの交付を受けてください。この写しの交付を以て、「入札参加資格者証」の交付に代えます。

(2) 入札書等の提出について

○ 「入札参加申請書」の受付を受けた者は、入札執行日に入札に参加してください。

(3) 開札の実施及び保留について

○ 開札の結果、「予定価格の制限の範囲内の価格で最低制限価格以上の価格をもって入札を行った入札参加者」は、すべて「落札候補者」となります。

○ 落札候補者の中から「落札者」を決定するための入札参加資格審査を行うことから、入札を「保留」とします。

なお、落札候補者のうち、「最低の価格をもって入札を行った者」を入札会場にて公表します。

※「落札候補者」となった者は、落札者が決定するまでの保留期間内は当該入札において落札者となる可能性がありますので留意してください。

(4) 入札参加資格審査について

○ 落札候補者のうち、「最低の価格をもって入札を行った者」のみ資格審査を行います。

○ 落札候補者のうち、「最低の価格をもって入札を行った者」は、開札日の翌日から起算して 2 日以内に、資格審査に必要な書類を提出しなければなりません。

(5) 落札決定について

- 審査の結果、入札参加資格があると認めた場合については、「落札決定者」として契約を行い、入札結果をホームページ等により公表します。

(6) 入札参加資格不適合の場合について

- 審査の結果、落札候補者に入札参加資格がないと認めた場合については、入札参加資格が不適合である旨の通知を行い、落札候補者のうち次に低い価格で入札を行った者の審査に移行します。

なお、「入札参加資格不適合通知」を受けた者は、通知後、5日以内に入札参加資格がないと認めた理由の説明を求められます。

3 取扱い等について

- 事後審査型一般競争入札の試行に関する取扱い

別紙

事後審査型一般競争入札の試行に関する取扱い

1 目的

加西市建設工事競争入札実施要綱（平成6年3月1日訓令第2号）。以下「要綱」という。）に基づき、実施する一般競争入札のうち、入札参加資格審査を入札執行後に行う方式（以下「事後審査型一般競争入札」という。）を試行するに当たり、要綱に定めのあるものを除くほか、必要な事項を定めることを目的とする。

2 対象工事

加西市が発注する建設工事のうち、工事費（消費税及び地方消費税を含む。）が700万円以上、1千万円未満の工事、及び工事費1千万円以上で、入札参加者審査委員会等で、事後審査型一般競争入札を行う旨決定したものを対象とする。

3 入札の公告

入札執行者は、入札の公告に当たっては、「当該入札が入札参加資格審査を入札執行後に行う方式であること」、「事後審査型であること」を周知するものとする。

4 入札の参加申請

事後審査型一般競争入札に参加しようとする者は、入札参加申請書（別記第1号様式）を管財課に提出し、受付印を押した写しの交付を受けなければならない。

5 入札参加資格者証の交付

入札参加申請を行った者（以下「入札参加申請者」という。）に対して、入札参加申請書に受付印を押印し、その写しを交付することにより、入札参加資格者証の交付に代えるものとする。

6 入札書の提出

入札参加申請者は、入札書及び工事費内訳書（加西市が工事ごとに別に示す内訳書様式を参考に作成したもの）を添付して、告示により指定された入札日に入札書を提出するものとする。

なお、提出した入札書及び工事費内訳書については、書換え、引換え、又は撤回することは認めないものとする。

7 落札候補者の決定

入札執行者は、予定価格の制限の範囲内の価格で最低制限価格以上の価格をもって入札を行った者（以下「落札候補者」という。）のうち、最低の価格をもって入札を行った者を第一順位の落札候補者とする。この場合において、最低の価格をもって入札を行った者が2人以上いる場合は、くじ引きにより第一順位の落札候補者を決定するものとする。

8 落札決定の保留

入札執行者は、第一順位の落札候補者がいるときは、その者の入札参加資格を審査するため、落札決定を保留し、その旨を入札参加者に通知するものとする。

9 入札参加資格審査に必要な書類の提出

- (1) 入札執行者は、第一順位の落札候補者に対し、開札日の翌日から起算して2日以内(加西市の休日に関する条例(平成元年条例第32号)に規定する休日(以下「休日」という。)を含まない。)に入札参加資格審査に必要な書類を添付した、一般競争入札参加資格確認申請書(別記様式第2号)の提出を求めるものとする。
- (2) 入札執行者は、(1)により提出を求めた書類に、重大な瑕疵があるなど、入札参加資格を満たさないおそれがある場合については、第二順位の落札候補者に対し、入札参加資格審査に必要な提出の提出を求めることができるものとする。

なお、更に、第二順位の落札候補者の提出書類に重大な瑕疵があるなど、入札参加資格を満たさないおそれがある場合については、落札候補者のうち入札価格の低い者から、順次、同様に書類の提出を求めることができるものとする。

10 入札参加資格の審査

- (1) 入札執行者は、開札日の翌日から起算して5日以内に、第一順位の落札候補者が要領第4の入札参加資格の要件を満たしているか否かの審査をするものとする。

なお、当該審査における審査基準日は開札日とする。

- (2) 入札執行者は、(1)の審査の結果、第一順位の落札候補者が入札参加資格を有しない場合には、次に低い価格を提示した落札候補者について、第一順位の落札候補者に繰り上げ審査を行うものとする。

なお、更に、当該落札候補者が入札参加資格を有しない場合は、落札候補者のうち入札価格の低い者から、順次、同様に審査を行うものとする。

11 落札者の決定又は入札参加資格不適格の決定

- (1) 入札執行者は、10の審査の結果及び12の(5)により、入札参加資格があると認めた第一順位の落札候補者を落札者として決定し、落札決定通知書(別記第3号様式)により、落札者に通知するものとする。ただし、10の(2)により入札参加資格があると認めた第一順位の落札候補者については、12の(1)により設定した理由説明の要求期限まで落札決定を保留するものとし、繰り上げ前の第一順位の落札候補者について、入札参加資格がないと認めた者(以下「非資格者」という。)であることが確定したときに、当該非資格者のした入札を無効とした上で、落札者として決定するものとする。
- (2) 入札執行者は、落札候補者が入札参加資格がないと認めた場合は、当該落札候補者に対して入札参加資格不適格通知書(別記第4号様式)を書面により通知するものとする。

12 非資格者に対する理由の説明等

- (1) 入札執行者は、11の(2)の通知に当たり、非資格者に対しては、入札参加資格がないと認めた理由を付すとともに、当該通知をした日の翌日から起算して5日(休日を含まない。)以内にその理由について説明を求めることができる旨、併せて通知するものとする。

- (2) 非資格者が(1)の説明を求める場合は、入札執行者に対し書面によりこれを行わせるものとする。この場合、書面以外の方法によるものは受け付けないものとする。
- (3) 入札執行者は、(2)の説明を求められたときは、原則として説明を求めることのできる最終日の翌日から起算して2日以内に、非資格者に対し入札参加資格再確認通知書(別記第5号様式)により回答するものとする。
- (4) 入札執行者は、(3)の回答において、入札参加資格がないと認めた理由についての説明に不服がある場合は、回答を受け取った日から7日(休日を含まない。)以内に、再確認の申立てを行うことができる旨、併せて通知するものとする。
- (5) 入札執行者は、非資格者に入札参加資格があると認めたときは、(3)の回答と併せ、改めて入札参加資格がある旨通知するものとする。

13 その他

この取扱いに定めるもののほか、事後審査型一般競争入札の試行に関し必要な事項は、加西市長が別に定めるものとする。

様式第1号

加西市一般競争入札参加申込書
(事後審査型一般競争入札用)

平成 年 月 日

加西市長 西村 和平 様

参加申込者 企業名
〒

住 所

商号又は名称

代表者名

(Tel Fax)

平成 年 月 日付、入札告示のありました下記工事に係る制限付一般競争入札に参加したいので申し込みます。

なお、地方自治法施行令第167条の4の規定に基づく資格制限に該当しない者、並びに落札候補者となった場合、直ちに入札参加資格確認申請書を提出することを誓約いたします。

記

1 工事名

2 工事場所

受付印	
-----	--

注意：管財課にて受付後、写しの交付を必ず受け、落札者決定時まで大切に保管してください。

様式第 2 号

一般競争入札参加資格確認申請書
(事後審査型一般競争入札用)

平成 年 月 日

加西市長 西 村 和 平 様

住所又は所在

商号又は名称

代表者職氏名 (権限受任者) ⑩

平成 年 月 日付けで執行された事後審査型一般競争入札の落札候補者となったので、下記のとおり資格確認資料を提出します。

なお、成年被後見人、被保佐人及び破産者で復権を得ない者でないこと並びに申請書及び添付書類の内容について事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 工 事 名
- 2 工 事 場 所
- 3 入札参加資格確認申請書記載責任者・連絡者氏名

電 話 番 号 ()

F A X 番 号 ()

4 資格確認項目

経営事項審査の総合評定値 (P)		工事	点
平成 年度工事入札加点		※入札参加条件に該当する場合	点
配置技術者 (専任配置を 求めた場合)	氏 名		
	住 所		
	生 年 月 日	年 月 日生 (歳)	
	法令等に基づく資格 (公告した資格のみ、 取得年月日及び登録 番号を記載すること)		

(裏面)

留意事項

- (1) 申請者は、権限を委任している場合には、その支店若しくは営業所の長等の権限受任者とし、印鑑は、使用印鑑届により届け出た使用印とする。
- (2) 資格確認は、提出された資格確認資料において行うため、記入もれ、記入誤り及び添付書類不足等のないよう確認のうえ提出すること。

証明資料

次の資料を添付すること。

- (1) 経営事項審査の結果の写し
有効期限内の経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の写しを添付すること。
- (2) 建設業許可通知書及び許可証明書の写し
権限委任している場合、権限委任先の支店若しくは営業所等の許可工種内容が確認できるものも添付すること。
- (3) 配置技術者に関する証明資料の写し
 - ①法令等に基づく資格を証明するもの
配置技術者の法令等に基づく資格を証明するもの(資格者証等の写し)を添付すること。
 - ②恒常的な雇用関係について証明する書類
配置技術者が、当該入札の開札日現在で3か月以上の雇用関係にあるものであることを証明する書類として、健康保険の被保険者証又は健康保険被保険者標準報酬月額決定通知書(又は取得届)の写し等を添付すること。
 - ③専任配置の場合
資格確認資料に記載した配置技術者を当該工事の現場に専任で配置するものとし、特別な理由がない限りこれを変更することはできない。

添付書類確認項目

※不備等がないか必ず確認し、各項目の確認欄に○を付け提出すること。

項	目	確認欄
(1) 経営事項審査の結果通知の写し		
(2) 建設業許可通知書及び許可証明書の写し		
	権限委任している場合、権限委任先の支店等の許可工種内容が確認できるもの	
(3) 専任配置技術者に関する証明資料の写し	法令等に基づく資格を証明するもの	
	恒常的な雇用関係について証明する書類	

様式第3号

落札者決定通知書

平成 年 月 日

様

加西市長 西村 和平

下記工事の落札者として決定したので、通知します。

記

1 入札日 平成 年 月 日

2 工事名 工事

様式第 4 号

入札参加資格不存在通知書

平成 年 月 日

様

加西市長 西 村 和 平

下記工事に係る入札参加資格について、審査した結果、下記の入札参加資格を満たしていないので、入札参加資格がない旨を通知します。

入札参加資格がないと通知された方は、その理由について、簡易な内容確認を除き書面をもって、説明を求めることができます。

この説明を求める場合は、平成 年 月 日までに管財課へ提出してください。

記

入 札 日	
工 事 名	
入札参加資格がない項目	
資格がないと認めた理由	

様式第 5 号

入札参加資格再確認通知書

平成 年 月 日

様

加西市長 西 村 和 平

貴殿から、平成 年 月 日付で提出された 工事に係る入札参加資格不存在通知書についての説明申込書に関し、下記のとおり再確認したので通知いたします。

記

再確認したところ、平成 年 月 日付の入札参加資格確認通知書を取消し、貴殿が当該工事について入札参加資格を有することを認めます。

再確認したところ、貴殿の入札参加資格は、次の理由により認められません。

理由
